

# 平成29年度さくら苑事業計画

## 1 基本理念

利用者及び家族の皆様から「満足と笑顔」が返ってくる事を励みに努力する事を基本理念とする。

## 2 運営方針

### 1) 利用者の生活の質の向上

利用者一人一人のニーズと意思を尊重し、観察力を怠らず可能性の実現と生活の質の向上に努める。

### 2) 公平・公正な施設運営の厳守

利用者の生活と人権を擁護する為、自己点検を強化し公平・公正な開かれた施設運営に努める。

### 3) 常に誠意をもって質の高いサービスが提供出来る様、自己研鑽に励み 専門性の向上に努める。

### 4) 地域との交流を促進し、ボランティアの受け入れを拡大し「開かれた介護施設」として利用されるよう努力する。

## 3 事業目的

様々な事情によって家族と離れ、ホームを「生活の場」とされている方々のために、さくら苑は「生活の場」を提供し、共に生活する喜びを分かち合っています。この『生活の場』を職員が認識しつつ『明るくて元気で温かな心安らぐ施設』を目指して行く。

## 4 事業計画

### 1) 職員の育成

各種の施設内・外研修に積極的に参加し、専門性としての知識の習得・技術の向上に努める。

2) 処遇計画

定期的にケース会議を行い、入所者個々のADL・問題行動の内容を検討し統一処遇の徹底と問題の解決に努める。

3) 環境の整備

① 施設内の美化及び植木の整備や園庭の花壇づくり力を入れる。

季節の花を咲かせて利用者や地域の人にも「憩いの場」として利用して頂けるよう、明るく住みよい環境づくりに努める。

② 利用者周辺の整理整頓に努め、特に換気に注意をする。

4) 家族との交流

利用者の精神的なより所となるよう、家族・親族への良好な援助に努める。特に月1回以上の面会及び、正月・盆等の外泊等に働きかけ、更に施設行事への参加を促す。

5) 健康管理

利用者の身体的・精神的実態を的確に把握し、協力病院と常に連絡をとり、疾病予防に努める。

6) 防災計画

利用者の安全を保つため、防災対策を把握し、災害の未然防止を期する。  
避難訓練・消火訓練を定期的実施する。

7) 地域交流

地域に開かれたホームとして利用者も地域の一員として受け止め、在宅の老人福祉に寄与していく事業を積極的に行っていく。

8) 個人情報保護

個人情報保護法の全面施行に伴い、個人情報についてはその目的や状態を問わず、個人情報の性格と重要性を認識し、同法律の規定に基づき漏えいのないように厳格な確保に努める。